

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 4ク ォーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3, 月 / Mon 4
開講期間 / Class period	2016/12/02 ~ 2017/02/15		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20160587002101	科目番号 / Subject code	05870021
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMB 11711_005		
授業科目名 / Subject	口と医療 (先端医療・再生医療) / Advanced therapy-Regenerative medicine		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	川崎 五郎 / Kawasaki Gorou, 住田 吉慶 / Sumita Yoshinori, 村田 比呂司 / Murata Hiroshi, 鳴瀬 智史 / Naruse Tomofumi, 佐々木 美穂 / Sasaki Miho		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	川崎 五郎 / Kawasaki Gorou		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	川崎 五郎 / Kawasaki Gorou, 住田 吉慶 / Sumita Yoshinori, 鳴瀬 智史 / Naruse Tomofumi, 佐 々木 美穂 / Sasaki Miho		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生 (クラス等) / Object Student	工学部、環境科学部		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	gkawa@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	医歯薬学総合研究科(長崎大学病院内)8階 口腔腫瘍治療学分野スタッフルーム2		
担当教員TEL/Tel	095-819-7698		
担当教員オフィスアワー/Office hours	毎週水曜日午後13時半から16時		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	現在の医療における先端的な診断や治療法についてその概略を理解していただきますが、特に昨今 話題となっている腫瘍の治療、再生医療、日常行われている診断と最近の話題に関する内容を中心 に授業を行います		
授業到達目標/Goal	現在、高齢化社会において再生医療がどのように役に立つのか、新しい診断機器や方法によって何 かがわかるようになるのかが理解できる。そして今後どのようにしていけばさらに社会に対して貢 献しうるのか考察できるようにする。さらに、自分が将来専門とする分野との連携が模索できる ようになる。以上を目標とします。		
授業方法(学習指導法)/Method	オムニバス形式で講義(座学)を行います。毎回グループワークがあります。また、毎回出席確 認と知識定着のため小テストを行います。		
授業内容/Class outline/Con	1. 悪性腫瘍に関する生物学的な理解を深め、社会的な問題点について協議を行う。今後起こり うる問題点などについても考える 2. 再生医療に関する基礎的講義と社会とのかかわりあいについて。今後の展望など。 3. 最新の診断について、何がわかるようになったか、今後どのような改良点があるか。自らの専門 がどのようにかかわっていきけるかを模索する。		
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	担当教官が配布する資料を使用します。参考書としては「細胞の分子生物学」		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	出席回数、小テストの評価、レポート等にて評価します。		
受講要件(履修条件)/Requirements			
アクセシビリティ/Accessibility	アクセシビリティ  長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 2クオ ーター / Second Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3, 火 / Tue 4
開講期間 / Class period	2016/06/14 ~ 2016/08/02		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20160587002901	科目番号 / Subject code	05870029
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMB 11731_005		
授業科目名 / Subject	口と医療 (口と疾患) / Oral diseases		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 村田 比呂司 / Murata Hiroshi, 柳口 嘉治郎 / Yanagiguti Kajirou, 黒木 唯文 / Kurogi Tadafumi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	吉村 篤利 / Yoshimura Atutoshi, 柳口 嘉治郎 / Yanagiguti Kajirou, 黒木 唯文 / Kurogi Tadafumi		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Object Student	工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ayoshi@(吉村), kurofumi@(黒木), yanagi@(柳口)		
担当教員研究室/Laboratory	歯周病学准教授・講師室(吉村), 歯科補綴学教員室(黒木), 齲蝕学准教授・講師室(柳口)		
担当教員TEL/Tel	819-7682(吉村), 819-7693(黒木), 819-7678(柳口)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	9:00-17:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	顎関節障害、咀嚼障害、齲蝕、歯周病などの口の疾患の原因と症状、治療法、予防法について理解し、口の健康維持について必要な知識を健康増進に活かす。		
授業到達目標/Goal	口の疾患の原因と症状について説明できる。 口の疾患の治療法について説明できる。 口の疾患の予防法について説明できる。		
授業方法 (学習指導法) /Method	講義形式、小グループ討論形式、全体発表		
授業内容/Class outline/Con	1回目 顎関節障害・咀嚼障害(1)(黒木唯文) 2回目 顎関節障害・咀嚼障害(2)(黒木唯文) 3回目 顎関節障害・咀嚼障害(3)(黒木唯文) 4回目 顎関節障害・咀嚼障害(4)(黒木唯文) 5回目 齲蝕の原因と症状(1)(柳口嘉治郎) 6回目 齲蝕の原因と症状(2)(柳口嘉治郎) 7回目 齲蝕の治療と予防(1)(柳口嘉治郎) 8回目 齲蝕の治療と予防(2)(柳口嘉治郎) 9回目 齲蝕の治療と予防(3)(柳口嘉治郎) 10回目 歯周病の症状と治療(1)(吉村篤利) 11回目 歯周病の症状と治療(2)(吉村篤利) 12回目 歯周病の症状と治療(3)(吉村篤利) 13回目 歯周病の症状と治療(4)(吉村篤利) 14回目 歯周病の症状と治療(5)(吉村篤利) 15回目 歯周病の症状と治療(6)(吉村篤利)		
キーワード/Key word	顎関節障害・咀嚼障害・齲蝕・歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書は特に使用しない。参考書は、授業を進めて行く中で、適宜紹介する。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	レポートなどの提出物、口頭試問、発表態度、試験などで総合的に判定する。		
受講要件 (履修条件) /Requirements	開講された講義の3分の2以上に出席している者。 毎回90分程度の授業外学習を要する。		
アクセシビリティ/Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp (担当教員各位: 追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい)		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	モジュールIで学習した内容は、復習しておくこと。		

学期 / Semester	2016年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 3, 火 / Tue 4
開講期間 / Class period	2016/09/30 ~ 2016/12/01		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20160587003301	科目番号 / Subject code	05870033
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEMB 11741_005		
授業科目名 / Subject	口と医療 (口と健康) / Mouth and Health		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	村田 比呂司 / Murata Hiroshi, 鮎瀬 卓郎 / Ayuse Takao, 小山 善哉 / Koyama Zenya, 山田 志 津香 / Yamada Shiduka		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	村田 比呂司 / Murata Hiroshi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	村田 比呂司 / Murata Hiroshi, 鮎瀬 卓郎 / Ayuse Takao, 小山 善哉 / Koyama Zenya, 山田 志 津香 / Yamada Shiduka		
科目分類 / Class type	全学モジュール 科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟33 / RoomA-33		
対象学生 (クラス等) / Object Student	選択科目 : :工学部、環境科学部		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	村田 : hmurata@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Laboratory	病院本館 8階839室		
担当教員TEL/Tel	(内線 : 坂本地区) 村田:7690; 鮎瀬:7713; 山田7678; 小山:7679		
担当教員オフィスアワー/Office hours	村田 : 水17:00 ~ 18:00		
授業の概要及び位置づけ/Course Outline and Objectives	口腔機能の回復、睡眠や呼吸機能障害の原因や治療について学ぶ。また加齢に伴う歯槽骨のコラー ゲンの質の変化とその機序を知り、生涯健康な歯や骨を維持するための知識を習得する。東日本大 震災での歯科医療支援活動についての意見交換も行う。		
授業到達目標/Goal	口腔の健康を維持そして増進するための重要性和方策を説明できる( )。		
授業方法 (学習指導法) /Method	各グループにテーマを与え、これを調査し、発表を行わせる。最後に各教官がまとめとして解説等 を行う。		
授業内容/Class outline/Con	超高齢社会における義歯の役割および重要性、睡眠や呼吸機能障害の原因や治療、加齢による歯槽 骨のコラーゲンの質の変化と抗加齢法、災害時での歯科医療支援活動についての重要性を理解して もらうため、アクティブラーニングを中心に授業をすすめていく。		
キーワード/Key word	超高齢社会・口腔機能・QOL・睡眠・呼吸機能・コラーゲン・災害支援		
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	特にないが、興味のある方は「長生きする入れ歯 科学的根拠に基づく知識と治療法(ブルーパッ クス、早川巖)、およびコラーゲンの話 - 健康と美をまもる高分子(中公新書、大崎茂芳)を参考 にしてください。		
成績評価の方法・基準等/Evaluation	定期試験および授業への貢献度により評価します。なお定期試験は記述式とします。 授業外学習 に充てるべき時間 : 週平均 2時間位、【成績評価項目】授業内の課題および授業参加度60%、定期 試験40%		
受講要件 (履修条件) /Requirements	全授業の2/3以上の出席、および定期試験を受けないと成立しません。		
アクセシビリティ /Accessibility	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	疑問点および聞きたいことがあれば、遠慮なく質問してください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	口腔機能関するテーマと調査方法等について説明、各グループで調査(村田)		
第2回	各グループで調査(村田)		
第3回	各グループで調査(村田)		
第4回	発表会、講義・解説(村田)		
第5回	睡眠に関する基礎的な生理機能(鮎瀬)		
第6回	睡眠時無呼吸症候群の病態の理解(鮎瀬)		
第7回	睡眠中の口腔の生理的機能の変化(鮎瀬)		
第8回	睡眠障害が関連する歯科的疾患の病態と最新の治療法(鮎瀬)		
第9回	説明、各グループで調査(山田)		
第10回	各グループで調査(山田)		
第11回	発表会(山田)		

第12回	歯槽骨のコラーゲンの加齢による変化（講義）（山田）
第13回	東日本大震災・福島県での歯科巡回支援活動から学ぶ（小山）
第14回	長崎および近隣地域における災害時歯科支援を考える（1）（小山）
第15回	長崎および近隣地域における災害時歯科支援を考える（2）（小山）
第16回	定期試験